ごみの出し方について

一部のごみ集積所で、ごみの散乱やルールを守らない違反ごみが見受けられます。
ごみ集積所は、地域の方が共同で使用していますので、ルールを守りきれいに使いましょう。
ごみを出す際には以下の点に注意しましょう。

燃えるごみ

○村指定のごみ袋に入れて出してください。
○生ごみは、水分を切り、新聞紙等で包むなどして、外から見えないように指定袋に入れて出してください。
○紙おむつは、袋や新聞紙等で包んで指定袋に入れるようにしてください。

前日からごみを置いておくとカラス等にいたずらされる原因になりますので、ごみは収集日当日に出してください。

プラスチック製容器包装

○中身を使いきって、洗ってから出してください。
○内側が洗いにくいものや、洗っても汚れのある容器包装は燃えるごみに出してください。
○プラスチック製であっても、おもちゃやバケツ、ストローなどの「商品（製品）」はリサイクルができないため、燃えるごみに出してください。

リサイクルのできるプラスチック製容器包装はこのマークが目印です。

粗大ごみ

○ごみ集積所には出せませんので、処分券を購入して村が指定している業者に収集依頼をしてください。

詳しくは、村で配布している「ごみの分別と出し方」及び「家庭ごみ収集計画表」をご覧ください。

◆問い合わせ先　住民生活課
☎３４１－８５１２

大衡村 バイオマスタウン構想の取り組み

「生ごみ分別モデル実証事業」

この事業は平成２８年度からエリアを拡大し衡中東地区、ときわ台地区、衡中地区（定住促進住宅）の３行政区の皆様のご協力により実施しています。
６月に行われた「花いっぱい運動」では、家庭から排出された生ごみをリサイクルした堆肥が使われ、ごみの減量化や資源循環型社会の形成を促進するための実証事業を行いました。今後もより一層のご協力をよろしくお願いします。
なお、夏季期間（７月～９月）は週３回（月・水・金）の収集となっています。

本事業にご協力いただいている株式会社ジェイネックスより、村民を対象に「有機たい肥」を一度に３袋（１袋１５kg入り）まで無償で提供いただけます。受け取り方法は、同社（仙台市泉区明通二丁目８０番☎７７９-５５１５）に問い合わせください。

◆問い合わせ先　企画財政課　☎３４１–８５１０

万葉バス等のお盆期間中の運行について

８月１１日（金）から１６日（水）までは、一部の路線バス及び高速バスが休日ダイヤでの運行となりますのでお知らせします。
なお、各路線の運行予定は右記のとおりです。

路　線　名	運行内容	問い合わせ先
万葉バス　大森・中学校線 大森線 大瓜線 大森・楳田線 衡上・松原線	通常運行	㈱ミヤコーバス 吉岡営業所 ☎345-2141
駒場線	通常運行	
高速バス　仙台・大衡線	休日運行	
高速バス　仙台・加美線	休日運行	㈱ミヤコーバス 古川営業所 ☎0229-22-1781
三本木・大衡線	休日運行	

道路ふれあい月間

国土交通省では、毎年８月を「道路ふれあい月間」として道路を利用している住民の皆様に改めて道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識していただき、さらには道路を大事にするという道路愛護活動の推進及び道路の正しい利用の啓発を図るため、道路愛護活動や広報活動など各種運動を実施しています。
今後とも道路を広く、美しく、安全に利用できるようご理解とご協力をお願いします。

NEXCO 東日本から お盆期間中の安全運転のお願い

お盆期間中の高速道路では、交通量が増加し渋滞が発生しますので、次の点に留意し安全運転を心がけましょう。
また、渋滞情報をサービスエリアなどでお配りしている『渋滞予測ガイド』やインターネットでご覧いただけますので、ゆとりを持った運転計画にお役立てください。

①安全速度を守る
②十分な車間距離をとる
③割り込みをしない
④わき見運転をしない
⑤路肩走行をしない

高速道路に関する渋滞予測等の情報は
E－NEXCO ドライブプラザ　http://www.driveplaza.com/
ドラぷら　検索

◆問い合わせ先　東日本高速道路株式会社東北支社　仙台管理事務所　☎２２６－０６３１

宮城県下水道排水設備工事責任技術者試験

試験要領
◆対 象 者　市町村に責任技術者として登録予定の方
◆試験日時　１０月２４日（火）
午後１時３０分～３時３０分
◆試験会場　宮城県教育会館
◆申込期間　８月３日（木）～９月８日（金）
◆申 込 先　登録を予定している市町村の下水道担当課

受験講習
◆対 象 者　受験者で受講を希望する方
◆講習日時　１０月４日（水）
午後１時～４時
◆講習会場　宮城県教育会館
◆申込期間　試験申込時に受付

◆問い合わせ先　都市建設課　☎３４１－８５１６

美術館企画展「何でぇーマンホール展」審査委員特別賞受賞

下水道インフラの価値を高めるための優れた広報活動を表彰する公益財団法人日本下水道協会主催のＧＫＰ広報大賞で、平成２８年３月に大衡ふるさと美術館で開催した「何でぇーマンホール展」が審査委員特別賞を受賞しました。
この企画展では、東北１３自治体の実物のマンホールや県内のマンホールの写真を展示しました。